

「JAPAN フェア in 広州」(仮称)開催決定！

2007年9月15日(土)～18日(火)

日中両国政府は、本年4月11日の安倍総理と温家宝総理との首脳会談において、9月に広州にて開催される第4回中国国際中小企業博覧会について、日本が主賓国として共同で開催することに合意しました。

広東省は、人口は7,859万人であり、昨年14%を超える高い成長率を達成し、GDPでは中国全土の8分の1を占めています。省都、広州市はトヨタ、本田、日産の日系3社が揃って進出するなど自動車産業の発展、日系大手家電メーカーの進出により、製造拠点として発展するだけでなく、同市の一人あたりGDPが1万米ドルを超えるなど、高所得層の拡大を背景に、小売業など市場としての注目も高まっています。

については、①高所得者層を対象とした中国市場への日本製品・サービスの市場開拓、②現地日系進出企業による部品等の現地販路拡大の両面を支援するため、本年9月、中国・広州市にて、日中両国政府共催による「第4回中国国際中小企業博覧会」において「JAPAN フェア in 広州」(仮称)を開催することとなりました。



第3回中国国際中小企業博覧会の様子

● 参加メリット ●

1. 日中両国政府の協力：4月の日中首脳会談で合意された日中両国政府を挙げてのイベントです。21万人(昨年実績)の来場など、多くの来場者に対して、高いPR効果が期待できます。
2. お得な費用：
中小企業(あるいは中小企業をとりまとめる団体)には、国の補助があります。単独での参加に比べ、割安なコストで見本市に参加できます。
3. 参加手続きが容易：
ジェトロが展示会運営を行いますので、初めての方も安心して出品できます。

いよいよ5月！
出品者募集開始！

● 「JAPAN フェア in 広州」(仮称) 概要 ●

場 所：中国・広州

会期：2007年9月15日(土)～9月18日(火) [4日間]

会場：広州国際展示場

対象：日本企業(進出日系現地法人含む)、地方自治体、団体など

対象業種：製造、流通、物流、人材、投資サポート、観光、地域紹介など

構 成：出品企業ブース、政府ブース

● 「第4回中国国際中小企業博覧会」において開催！

● 第4回中国国際中小企業博覧会 概要 ●

主 催 者：中国国家発展改革委員会、商務部、広東省人民政府、日本国経済産業省他

協力機関(予定)：中国中小企業国際合作協会、日本貿易振興機構(ジェトロ)、中小企業基盤整備機構、日本商工会議所、中小企業金融公庫、商工組合中央金庫、全国商工会連合会、全国中小企業団体中央会、日中経済協会、中小企業投資育成株式会社

前回実績：会場120,000㎡、来場者数21万人、出品者数約4000社

特 徴：本年で第4回目となる、本博覧会は、繊維製品、雑貨、建築資材、機械・機器、部品、食品など幅広い工業製品が対象となっています。また、前回実績21万人と多くのビジターの来場が予想されます。

● お問合せ先 ●

日本貿易振興機構(ジェトロ) 展示事業部 海外見本市課 担当：武田、佐藤、稲葉

〒107-6006 東京都港区赤坂1-12-32 アーク森ビル

TEL: 03-3582-5183(直通) / FAX: 03-3505-0450 / E-mail: FAB@jetro.go.jp

より詳しい情報は、決定次第5月初旬以降、ご案内する予定です。